

## 住友大阪セメント（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 —最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、住友大阪セメント株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長：関根福一、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社はセメント事業を中心に、光通信用デバイスや電池材料等、社会基盤を支える製品を製造する素材メーカーです。2020年12月には「2050年“カーボンニュートラル”ビジョン“SO-CN2050”」を公表し、グループ一丸となってカーボンニュートラルの実現に向けて挑戦しております。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 事業戦略と環境戦略を統合的にマネジメントする中期経営計画を策定し、関係部署が連携しながら廃棄物および副産物の活用とエネルギー代替の促進を通じ、地球環境への配慮と循環型社会への貢献に向けた取り組みを推進している点
- (2) 中長期的な脱炭素社会の創出に貢献すべく、温室効果ガス排出削減に関する2030年目標および2050年カーボンニュートラルに向けた取り組み方針をまとめた「SO-CN2050」を公表するとともに、新たに設置したサステナブル対策委員会が中心となりながら、それらの実現に向けた取り組みやTCFD対応への各種検討を進めている点
- (3) 海洋製品事業を通じた海洋環境の保全に資する取り組み等による生態系配慮や、災害廃棄物受け入れに備えた地域における連携体制の構築など、低環境負荷型社会と持続可能な社会の実現に資する取り組みを展開している点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。これは、2回目の最高ランク取得となります。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第1部 電話番号 03-3244-1680